

【録音が途中で採点になってしまう、次の文に進んでしまう場合】

録音は、モデル音声の「発音」「ピッチ（高低）」「リズム（長さ）」「ストレス（強制）」に依存して録音機能が働いております。

モデル音声のスピードが速い場合は、少しゆっくり目に発音すると、録音終了の判定をしてしまいますし、息継ぎが弱い文章ですと、息継ぎを深く（長く）してしまうと、そこで話者が話し終わったとシステムが判定し、分析に入ってしまう。

特に、息継ぎに関しては、たまに出る現象ですので、もし、分析がすぐ始まってしまうというようでしたら、いったん速めに読み切ってしまう、分析が出るか、出ないかをご確認ください。（*「,」「.」の部分は特にご注意ください。）

もし、そちらで得点が上がるようでしたら、原因が特定できます。

「練習モード」では、一文ずつ練習することが可能です。すぐに判定されてしまうのが、どの文かを確認、少し文章に慣れてから、息継ぎを極力弱める等をお試しいただいた後、コンテンツに挑戦ください。

MyET システムに関しては日々改善をしておりますが、しばしば皆様のご利用環境や機器のソフトウェアなどの影響を受けることがございます。

ご理解とご協力をいただけましたら幸いです。